

令和7年度 日南市立大窪小学校の教育計画


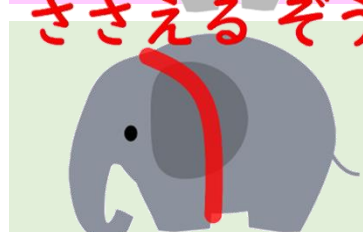
1 学校経営の方針と経営ビジョン

学校の教育目標を「自ら学び 心豊かに たくましく生きる 大窪っ子の育成」と掲げる。この教育目標の達成のため、本年度は特に「がんばるぞう〔児童〕」を「ささえるぞう〔教職員〕」という理念のもと、地域、児童、学校の「人・もの・こと」を大切に、極小規模校の利点を最大限に生かした「チーム大窪」として、児童一人ひとりが夢や希望に向かって学び続ける学校を目指す。

【学校の教育目標】
自ら学び 心豊かに たくましく生きる 大窪っ子の育成

めざす学校像

「がんばるぞう」を「ささえるぞう」

	児童像	<ul style="list-style-type: none"> ◎ よく学ぶ 〔よく考え発信できる・目標に向かって努力〕 ◎ 思いやる 〔助け合う・進んでボランティア活動〕 ◎ たくましい 〔困難にくじけない・健康で規則正しい生活〕
	教師像	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 地域や子ども、学校の「人・もの・こと」を大切にする ◎ 学び続ける ◎ 自己統制力、コンプライアンス
	家庭・地域像	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 基本的な生活習慣(しつけ)を大事にする ◎ 教師と考えを共有しようとする

取組の重点

- ◎ 極小規模校における「ひなたの学び」と個別最適な学びの研究推進

校内研究
外部講師活用
特別支援教育の視点

 - ⇒ 学力向上・指導力向上・コミュニケーション能力の向上・ICT活用推進
 - ⇒ 特別支援教育の推進
 - ⇒ たくましさの向上
- ◎ 他校との連携

小学校との集合学習
細田中との連携

 - ⇒ 学力向上・指導力向上・コミュニケーション能力の向上
 - ⇒ 進学に係る不安の解消
 - ⇒ たくましさの向上
- ◎ 「地域の中の学校」を印象づける取組

地域人材、地域素材の積極的活用
運動会の充実
閉校式典の充実

 - ⇒ 郷土愛の向上・地域活性化
- ◎ 働き方改革の推進、働きがいの向上
- ◎ 令和7年度 大窪小システム；「学級担任制」から「学年担任制」へ
 - ⇒ 働き方改革・指導力向上・相談活動の充実

学力向上

豊かな心の育成

地域との連携

働き方改革

2 重点指導目標と具体的取組

重点目標	目指す具体的な姿	評価指標
学力向上	児童は一人ひとり異なる特性をもつことを理解したうえで、確実に身に付けなければならない各教科の基礎・基本を身に付け、学んだことを様々な面で生かすことができる。	○ 特別な支援を必要とする児童の困り感を的確に把握し、個に応じた指導・助言・激励を徹底し、学びへの意欲を高め持続させることができたか。
		○ 一人一台端末環境を前提としたＩＣＴ・教育データを利活用することができたか。
豊かな心の育成	先生や友だちの話をしっかり聞いたり、自分の気持ちや考えを上手に伝えたりすることができる。	○ 児童が多様な考え方に触れたり、自分の考え方を表現したりするための機会を意図的に設定することができたか。
		○ 普段の教育活動や他校児童との交流学习等を通して、コミュニケーション能力やたくましい心を高めることができたか。
地域との連携	地域の伝統文化の継承や、人・もの・ことに関心をもち、ふるさとを誇りに思う心をもつことができる。	○ 地域の人・もの・ことを教育活動に取り込み、生かすことができたか。 〔地域合同運動会の企画・運営〕〔閉校関連行事の企画・運営〕
	学校の教育活動を積極的に発信する。	○ 学校運営協議会、参観日、学校保健委員会の充実を図るとともに、学校WEBによる定期的な情報発信を行うことができたか。
働き方改革の推進と働きがいの向上	校務の精選を図るとともに、協力的な教授システムを構築する。	○ 学校の重点課題から教育活動を精選するとともに、個々の教職員の適性を生かした学校運営を行うことができたか。
	外部人材の積極的な活用を図る。	○ スクールカウンセラーや教員業務支援員、学生ボランティア等の人材を効果的に活用したか。